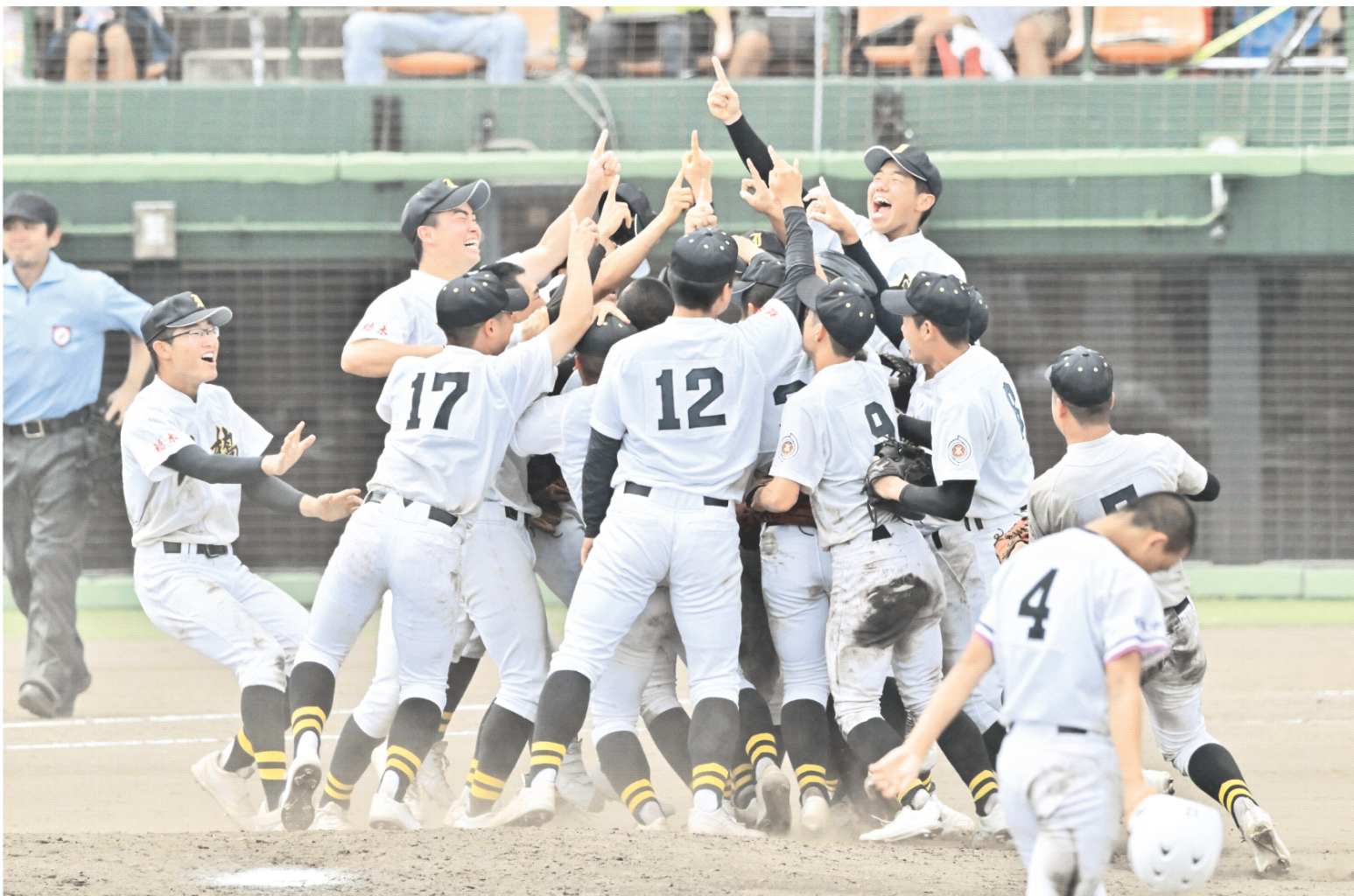


石橋 悲願の初V



初優勝を果たし、マウンドで喜びを爆発させる石橋ナイン＝エイジエック

5点差逆転 公立19年ぶり

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社 2024

読者室 028-625-1179

(受付 月～金 午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120(販売)

事業局 028-625-1134(事業局)

ビジネス 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ

<https://www.shimotsuke.co.jp/>

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!

試読・購読の
お申し込みは
フリーダイヤル

0120-810081



■第106回全国高校野球大会決勝の詳しい結果は、29日付の下野新聞をご覧ください。

全国高校野球栃木大会

国学栃木に9―8

第106回全国高校野球選手権栃木大会最終日は28日、宇都宮市のエイジエックスタジアム(県営本球場)で決勝が行われ、石橋が国学院栃木に9―8で逆転勝ちし、初優勝を飾った。公立校の夏の甲子園出場は2005年の宇都宮南以来19年ぶり。

会場には約6500人が詰めかけ、午前10時に試合開始。初回に5点を失うビハインドを負った石橋は二回、原佑太、山下諒太の安打などで1死満塁とし、続く伊澤颯盛が走者一掃の三塁打。さらに若月優人の内野ゴロの間に1点差とした。

差を3点に広げられた直後の六回で一気に逆転した。山下、伊澤、若月の3連打で無死満塁とし、連続の押し出し四球などで4点を挙げ、この試合で初めて主導権を握った。初回途中から登板した入江祥太が1点リードを守り切った。国学院栃木は初回、椿

▽決勝(エイジエック)

国学栃木	石橋
123456789	04001400X9
5011010008	

(国)鶴見、椿、井上(石)柳田、平間、入江、山下、本井、椿、井上(国)▽三塁打 伊澤(石)▽二塁打 藤井、井上(国)伊澤(石)



2回の追い上げで歓喜する石橋の応援席

秀太の左越え2点本塁打、

鈴木健太、井上隼、鶴見

飛龍の3連続適時打で5

点を先制。理想的な試合の

入りだった石橋の粘りに

屈した。

全国高校野球選手権は8

月7日、兵庫県西宮市の阪

神甲子園球場で開幕。組み

合わせ抽選会は同4日に行

われる。

石橋・福田博之監督の話

子どもたちがこんな力

があるとは思わなかった。

少ないチャンスを生かすこ

とができた。甲子園では全

カプレーで戦ってくる。

坂村哲也下野市長の話

石橋高校野球部の皆さん、夏

の甲子園初出場おめでとう

ございます。同校は創立1

00周年を迎えました。甲

子園でも持ち前の力を発揮

し、伝統ある進学校の同校

が全国の強豪校を相手に旋

風を巻き起こすことを期待

しています。